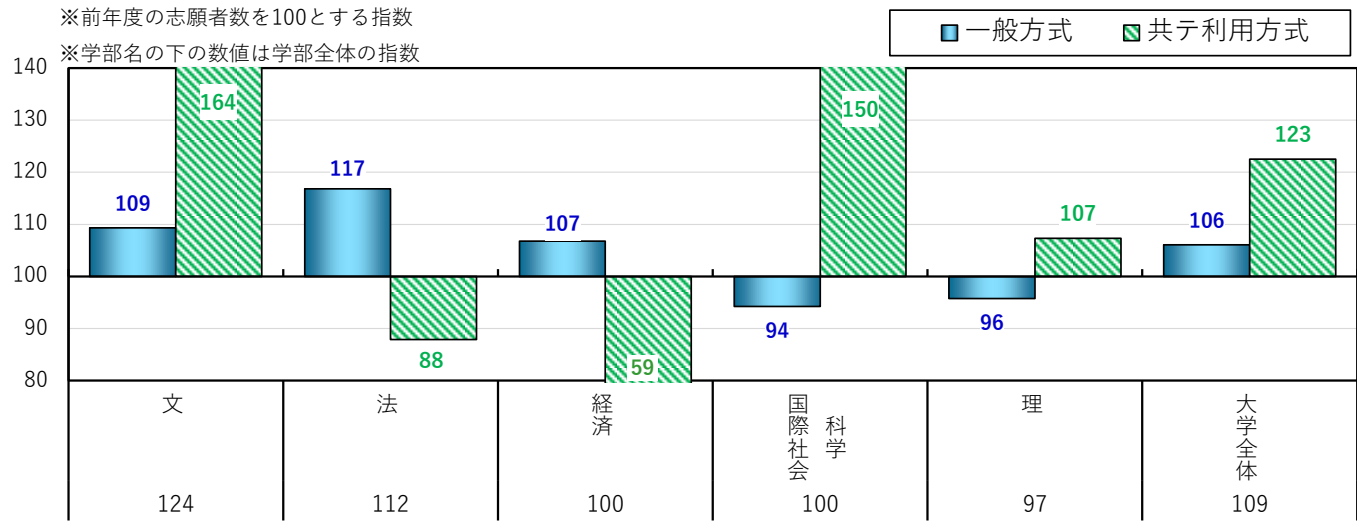


学習院大：大学全体では4年ぶりに志願者数 18,000 人台 一般：+837 人 共テ：+636 人



主な入試変更点 選抜方法：法(政治)、(法)…<一般・プラス>2020 年度以来3年ぶりに実施復活

**COMMENT** ※( )内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、1,473 人(109)の増加で、4 年ぶりに志願者数は 18,000 人台。方式別では、一般方式は 837 人(106)のやや増加で2年連続増加、復活の法<プラス>を除いても(104)のやや増加。共通テスト利用方式は実施3年目だが、636 人(123)の大幅増加で、志願者数は2021 年度の導入以降で最多。

<一般方式>

- 文(109)**は、2年連続減少の反動により増加だが、志願者数は4,000 人に届かなかった。学科別では、前年度唯一大幅増加した(日本語日本文学)(90)は反動で減少。これを除く7 学科はいずれも増加。特に、(ドイツ語圏文化)(150)、(フランス語圏文化)(119)、(心理)(118)、(史)(115)はいずれも2年連続減少の反動で大幅増加。(英語英米文化)(112)は3年連続減少の反動で増加。(哲)(106)、(教育)(104)はいずれもやや増加。
- 法(117)**は、4年連続減少の反動と<プラス>の復活で大幅増加。ただし、<プラス>を除くと(104)のやや増加に留まった。学科別では、(政治)(153)は50%以上の大幅増加、(法)(102)は微増の前年度並。方式別では、既存の<コア>は、(政治)<コア>(136)は4年連続減少の反動で大幅増加。(法)<コア>(91)は減少で5年連続減少、復活の<プラス>は最後の募集だった2020 年度と比較すると、(政治)<プラス>(68)の大幅減少、(法)<プラス>(89)の減少と復活への周知不足の影響が見られた。
- 経済(107)**は、2年連続やや増加。学科・方式別では、(経営)<コア>(121)は前年度減少の反動で大幅増加、志願者数は4年ぶりに2,000 人台。(経済)<コア>(103)は前年度増加に引き続きやや増加。一方で、(経営)<プラス>(64)は前年度大幅増加の反動で大幅減少。(経済)<プラス>(97)は前年度大幅増加の反動は小さくやや減少。
- 国際社会科学(94)**は、前年度大幅増加の反動は小さくやや減少。方式別では、<プラス>(117)は大幅増加。志願者数は440 人を上回り、コロナ禍対策で募集中止だった2021 年度を除き、方式を実施した2018 年度以降では最多。一方で、<コア>(88)は前年度大幅増加の反動で減少。
- 理(96)**は、やや減少で2年ぶりに減少。学科・方式別では、7 募集単位中のはっきりと増加したのは(物理)<プラス>(130)の大幅増加のみ。一方で、(数学)<コア>(82)は大幅減少で3年連続減少、物理<コア>(89)は2年ぶりに減少。いずれも、志願者数は<コア><プラス>での募集となった2018 年度以降では最少。(生命科学)<プラス>(91)は2年連続減少。以上を除く、(化学)<コア>(102)、(生命科学)<コア>(100)、(数学)<プラス>(99)の3 募集単位はいずれも前年度並。

<共通テスト利用方式>

- 文(164)**は、前年度大幅減少の反動で60%以上の激増、志願者数は2,000 人を上回り、導入3年目で過去最多。学科別では、6 学科中4 学科が大幅増加。(ドイツ語圏文化)(409)は前年度大幅減少の反動ではば4 倍以上、(史)(216)は前年度大幅減少の反動で倍以上、(英語英米文化)(191)は前年度大幅減少の反動で激増、(教育)(157)は前年度増加に引き続き大幅増加。一方で、(フランス語圏文化)(47)は前年度大幅増加の反動で半減以下、志願者数は100 人を下回った。(哲)(90)は前年度大幅減少に引き続き減少。
- 法(88)**は、前年度60%近い大幅減少の反動はなく引き続き減少。学科別でも、(法)(101)は前年度大幅減少の反動はなく前年度並、(政治)(68)は2年連続大幅減少。
- 経済(59)**は、(経済)のみの募集。前年度大幅増加の反動で40%以上の大幅減少。
- 国際社会科学(150)**は、50%の増加で2年連続大幅増加。
- 理(107)**は、(化学)のみの募集。前年度大幅増加に引き続きやや増加。